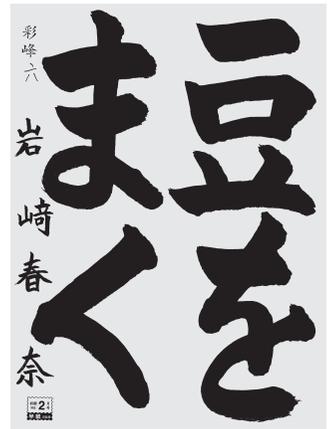


# 最 優 秀 作 品

(ここに選ばれた人は写真と感想文 200 字以内を編集部まで送ってください。)

## ◇半紙新四年生

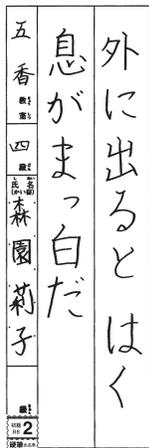


彩峰教室 / 岩崎 春奈

筆使いが上手で、一画一画でいねいに運筆しています。名前の配置も形もすばらしく、みんなのお手本です。

(評・野呂 詠雪)

## ◇硬筆新四年生



五香教室 / 森園 莉子

起筆と収筆がすばらしく、手本をよく見て、しっかり練習していることがわかります。字形も良く整っていて、特に「外」「息」がみごとです。

(評・増田 香蘭)

## ◇半紙新五年生



久青教室 / 柳川 桃璃

骨力のある線で画数の多い字、少ない字を上手にまとめました。四字の余白も美しく、丁寧な筆使いが光っています。

(評・日吉 華楓)

## ◇硬筆新五年生

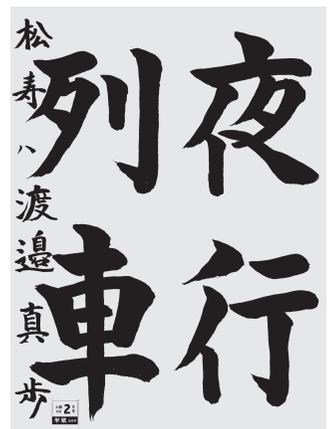


詠雪教室 / 黒田 知沙

行の中心が通り、文字の字間もバランス良く書けています。落ち着いた線で見ごとな作品になりました。

(評・細井 翠櫻)

## ◇半紙新六年生

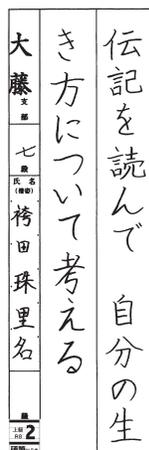


松寿教室 / 渡邊 真歩

丁寧な筆使い、伸びやかな線と日頃からの努力の成果が出ています。名前に至るまでみごとな出来栄です。

(評・鈴木 木徹)

## ◇硬筆新六年生



大藤教室 / 袴田珠里名

文字の形、組立てがみごとです。線の強さ加減も絶妙で、硬筆の理想的な書きぶりです。

(評・小棚 竹雪)



三月提出競争作品の写真版作品は、三月二十六日より本会ホームページに掲載いたします。

◇ 条幅新四年生

南平 福谷 すみれ  
風の子

三文字のバランスが良く、中心も通り、しつかり書けています。風がまえが特にすばらしい。

(評・豊田 九華)

南平教室 / 福谷すみれ

◇ 条幅新五年生

頸城 科澤 妃南  
福は内

の伸びやかで多彩な線の動きがすばらしい。特に「は」の筆使いは抜群です。

(評・宮崎 直子)

頸城教室 / 科澤 妃南

◇ 条幅新六年生

彩心 銀世界

筆を全体的に使うことで、条幅にふさわしい重厚感のある作品となりました。氏名はフルネームで書きましよう。

(評・橋本 紅華)

彩心教室 / 柴崎 正人

◇ 優秀作品

はん 紙 新 4 年 生

孝吉 山梨 山流 味 豆をまく	山梨 愛 彩 豆をまく	楊心 三 薜 葵 心 豆をまく	久育 片山 未空 豆をまく	小部 川津 心春 豆をまく	五月七 鈴木 千与 豆をまく
石橋 初 大さき そうま 豆をまく	府六二 関 美月 豆をまく	瑞穂 武 昌 修司 豆をまく	領正三 川原 采歩 豆をまく	桂書 四 木村 美冬 豆をまく	松本 五 丸山 生 豆をまく
エバ 與那 朝 莉 葵 豆をまく	陽翠 二 宮原 利子 豆をまく	Kの二 鈴木 祐斗 豆をまく	取手 三 伺子 瑞 豆をまく	詠雪 阿 部 心 咲 豆をまく	白鳥 四 鈴木 ももか 豆をまく

前野 石原 大地  
宗

磯野 八中島 博裕  
大地

悠起 青江 莉子  
ま 豆を  
く

桃寿 羽田野 桐子  
ま 豆を  
く

茂全 豊悠生  
ま 豆を  
く

生 宮松 楓  
ま 豆を  
く

野 大地  
野田 生

小杉七 中谷 紗也花  
大地

佐とう心花  
ま 豆を  
く

金 金沢 海稀  
ま 豆を  
く

三浦 知基  
ま 豆を  
く

吉田初 大江 桃  
ま 豆を  
く

羊五 藤田 光  
大地

植口 あゆみ  
大地

やま 笠原 碧乃  
ま 豆を  
く

八木 琴音  
ま 豆を  
く

有馬 櫻木 結 梨菜  
ま 豆を  
く

ア宮初 保田 愛実  
ま 豆を  
く

五段 星 来  
大地

の六 松田 咲良  
大地

ぼく友 今木 瑠乃  
ま 豆を  
く

英花 出原 えみ  
ま 豆を  
く

有 鍛治 広佳  
ま 豆を  
く

吉楽 伊藤 淨  
ま 豆を  
く

白鳥 鶴川 瑞季  
大地

有馬 六菅原 凜  
大地

香 檜 走 小夏  
ま 豆を  
く

野比 石原 純  
ま 豆を  
く

以 高橋 美緒  
ま 豆を  
く

真紅 岡住 樹里  
ま 豆を  
く

やま 中山 彩希  
大地

佳心 六清水 千儿  
大地

風光 山見 優月  
ま 豆を  
く

に 唯 優  
ま 豆を  
く

秀 方 木村 悠生  
ま 豆を  
く

小 星 野 ゆいな  
ま 豆を  
く

び 内田好香 列夜 車行	榊田 藤田 芽依 大雪 地原	寺崎 吉川 汀 大雪 地原	わく 初葉 日菜詩 大雪 地原	柳魁 二立白凛奈 大雪 地原	能七 加藤詩 大雪 地原
瑞穂 田口楓 列夜 車行	法水 中島瑠理香 大雪 地原	七 ジュ 大雪 地原	玖泉 若林 拓真 大雪 地原	松原 山本 朔丞 大雪 地原	小續 根本 沙里那 大雪 地原
七 清水美音 列夜 車行	栄友 山口紗奈 大雪 地原	真 手嶋大翔 大雪 地原	白光 二村 杏 大雪 地原	泰明 二 久松垂良真 大雪 地原	日吉 高木 奏志 大雪 地原
才 工七山下奈月 列夜 車行	中丞 秋山駿介 大雪 地原	聖倫 矢野 日菜 大雪 地原	白 阿部結璃奈 大雪 地原	公布 二古 山昂樹 大雪 地原	不 加藤万結 大雪 地原
翠 六段 大越 心愛 列夜 車行	真紅 金山大悟 大雪 地原	結 加藤 結衣 大雪 地原	舞 大雪 地原	惠 楚閑口 景香 大雪 地原	友金 三 木本 瑛碧 大雪 地原
涼 羊 列夜 車行	南平 織 佑穂 大雪 地原	和自 清水 大 大雪 地原	恵佳 斎藤 彩羽 大雪 地原	一步 初中沖美咲 大雪 地原	香枝 齋藤 杜志 大雪 地原

東御  
白井美樹  
里  
夜行  
列車

Kの  
初瀬澤  
輝人  
夜行  
列車

紅葉  
佐藤玲衣  
夜行  
列車

そり  
板山美由  
夜行  
列車

清光  
照  
夜行  
列車

松飛六  
富島明日香  
夜行  
列車

本七  
小西麻結  
夜行  
列車

浮羽  
初瀬内  
稜  
夜行  
列車

詠雪  
松原絵真  
夜行  
列車

V三  
前田眞  
夜行  
列車

にこ  
川上兼申  
夜行  
列車

三条  
佐藤妃未  
夜行  
列車

所沢  
小林ゆり  
夜行  
列車

楓  
森下葉名  
夜行  
列車

山根  
刀根史土  
夜行  
列車

一陽  
岡凜音  
夜行  
列車

小平  
前澤風  
夜行  
列車

新井  
大西芙蓉  
夜行  
列車

里香  
工藤綾七  
夜行  
列車

光聖  
米山紗結  
夜行  
列車

光  
結月  
夜行  
列車

清苑  
佐々木果弥  
夜行  
列車

秀男  
竹條田唯斗  
夜行  
列車

香深  
細越悠生  
夜行  
列車

美津  
貝津遼  
夜行  
列車

神心  
我妻美悠  
夜行  
列車

美和  
藤原友春  
夜行  
列車

阿都  
菅原翔  
夜行  
列車

中原  
中村圭吾  
夜行  
列車

長文  
長瀬清志郎  
夜行  
列車

恵那  
原田愛唯  
夜行  
列車

龍  
村上季子  
夜行  
列車

富真  
園松千尋  
夜行  
列車

い  
古堅梅乃  
夜行  
列車

月信  
吉澤美倫  
夜行  
列車

小絹  
木村心遥  
夜行  
列車

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
上毛 七 土井 進二郎

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
彩心 三 林 りく

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
竹花 初 小林 侑真

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
長大 阿部 由唯

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
広田 若本 杏

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
いれ 原 和奏

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
むく 絹川 眞子

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
流れていく  
雪どけの水が音をたて  
智心 八 鷹 栖 璃 虹

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
玉椿 六 高橋 世璃乃

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
府六 三 木村 奏葉

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
萌倫 初 清水 ふう子

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
船堀 木村 風汰

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
姫春 増田 翔哉

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
護国 山際 ゆり子

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
岡崎 鈴木 杏純

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
流れていく  
雪どけの水が音をたて  
奈良 七 谷口 千莉

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
光書 五 平野 陽也

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
英花 二 松土 美波

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
せと 平田 花

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
永岳 平山 貫太

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
春月 藤井 蓮

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
三条 岡崎 菜緒

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
大くす 坂林 紗朱

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
流れていく  
雪どけの水が音をたて  
彩華 六 海老原 侑 加

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
有越 四 相楽 潤

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
桃 初 大出 ちより

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
松原 手冢 圭将

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
心 心 ころ原 れな

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
祥 堅山 葉奈

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
武庫 後藤 幹奈

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
風光 山見 優月

外に出るとはく  
息がまっ白だ  
流れていく  
雪どけの水が音をたて  
陽泉 五 森 あり紗

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
光書 五 落合咲英 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
人二 三 伊東美愛 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
一陽 二 上野らん 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
一心 七 入岡ミハナ 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
花風 二 安東玲桜菜 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
玉康 四 下岡仁奈 2

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
大竹 八 太田有希乃 2

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
にい 六 初鹿 倅 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
蘭友 四 岡部瑠華 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
豊岡 三 山村光希 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
大藤 二 柳澤碧生 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
白光 二 大石 優花 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
佳朋 二 澤田 稜 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
前田 五 小林 柚菜 2

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
静東 六 秋山あおい 2

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
まお 五 阿出川知佳 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
かのう 四 日高 心晴 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
高久 三 芝田 結菜 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
彩峰 初 竹内詩花 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
永岳 二 卯田 肇 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
ふじ 三 松田怜依 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
香桜 二 長瀬彩花 2

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
久我 六 加藤碧馬 2

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
祥穂 五 菅原翔 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
祥 四 岡 溫柔 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
小絹 二 根本 沙里那 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
月 倫 初 清水 水えりの 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
ゆり 二 安達 啓人 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
結 二 加藤 結衣 2

雪どけの水が 音をたて  
流れていく  
円成 二 印南蒼乃 2

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
真森 六 光沢希実 2

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
柳舞 五 多田 葵 2

風の子  
神山 小山田 琴音

風の子  
大田 千紗

風の子  
野崎 咲奈

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
文月 長尾 花奈

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
里塚友 山上 陽士朗

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
美祿 村上 詩歩

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
清苑 石倉 早穂

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
はな 栗本 智史

風の子  
和心 萩原 九ん

風の子  
文月 山本 悠生

風の子  
原田 紗良

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
佐倉 原田 双葉

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
V 初 福田 楽

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
玉椿 戸張 碧斗

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
蘭友 小林 瑛奈

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
山根 豊住 稟穂

風の子  
砂場 彩衣

風の子  
目吉 則信 美王

風の子  
五香 森園 莉子

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
芳書 八木 美咲

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
紅旭 萩野 心美

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
ふじ 松橋 二瑚

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
桜書 権瓶 日向子

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
大楠 横山 遥香

風の子  
ブルボルド 芽生

風の子  
菅末 米山 さくら

風の子  
田口 岡 咲有

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
里香 工藤 綾七

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
書倫 村岡 凜乃

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
詠雪 松原 絵真

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
若水 竹尾 朱莉

伝記を読んで 自分の生  
き方について考える  
青井 大久保 夏菜

じょう ふう 新 6 年 生  
条 幅

じょう ふう 新 5 年 生  
条 幅

びわ  
銀世界  
江島柚晴

月倫  
三鳥海  
結人  
銀世界

白鳥  
八  
谷林  
旭  
銀世界

松原  
木原  
徳利  
福は内

月倫  
三  
八木橋  
留子  
福は内

セツ  
ハ  
結  
香  
福は内

南平  
銀世界  
山口凛

能見  
三桑  
原芽依  
銀世界

楓  
八  
加藤  
菱  
銀世界

秋桜  
林  
明  
花  
福は内

チヨ  
田中  
怜  
福は内

夕七  
吉原  
百夏  
福は内

奥城  
銀世界  
高波楓都

詠雪  
福田  
花梨  
銀世界

小峯  
真矢  
銀世界

日善  
守屋  
英里  
福は内

実  
久  
福は内

有実  
五  
齊藤  
百香  
福は内

浮羽  
樋口  
愛梨  
銀世界

柗  
後藤  
瑠花  
銀世界

姓七  
五  
古川  
恭啓  
銀世界

青二  
松島  
咲都  
福は内

山岸  
莉子  
福は内

秋幼  
小高  
翔太郎  
福は内